令和7年10月30日 林野庁 近畿中国森林管理局 兵庫森林管理署

大型排水管を活用した有害鳥獣捕獲個体の 埋設処理現況についての現地検討会

概要

兵庫県内では、シカの生息密度が非常に高く、植栽したスギ・ヒノキの苗木が食 害を受ける問題が生じており、主伐・再造林の推進に支障をきたしています。

獣害被害の軽減には、防護柵の設置・管理と併せて捕獲を進めることが効果的とされています。特に、シカの場合は生息密度と被害程度に相関関係があると考えられるため、生息密度の管理も非常に重要な方策と位置付けられています。一方、生息密度の高い地域では、捕獲した個体の埋設処理場所が少なく、また、捕獲事業者の高齢化もあって埋設作業は捕獲者の大きな負担になっています。

こうした課題に対処するため、兵庫森林管理署では、昨年度に引き続き「シカ被害対策」について林業関係者や鳥獣被害担当者と意見交換を行うことを目的として、現地検討会を開催することとしました。本検討会では、捕獲した個体の埋設処理方法として、兵庫森林管理署が昨年度新宮滝谷国有林内に設置した「大型排水管を活用した有害鳥獣捕獲個体の埋設処理施設」について、実際のシカの埋設処理状況等を現地で紹介を行います。

- 1. 開催日時
 - 令和7年11月18日(火)13:00~15:00(雨天決行)
- 2. 開催場所

兵庫県たつの市揖西町新宮 新宮滝谷国有林 582 ろ林小班

- 3. 内 容
 - 別紙1の日程及び内容を御参照下さい。
- 4. 応 募

別紙2の出席確認表に記載の上、令和7年11月7日(金)17時までにFAXまたはE-mailにて下記問い合わせ先までご応募下さい。

【問い合わせ先】

林野庁 近畿中国森林管理局

兵庫森林管理署

電話: 050-3160-6170 FAX: 0790-62-4790

E-mail: kc_hyogo@maff.go.jp

(全て半角英数字)

担当:地域業務対策官

